

# 戦 評

大会名 第15回 東北クラブバレーボール選手権大会『みちのくカップ』

期日：平成30年10月14日  
会場：CNAアリーナ★あきた

## 6人制女子決勝戦

NEO AKITA (秋田県)	2	{ 25 — 17 22 — 25 25 — 18 }	1	ZERO (岩手県)
2年ぶり2回目の優勝				
試合時間 1 時間 14 分				

主 審 加藤 綾維 (宮城県)

副 審 渡邊 匠哉 (青森県)

## 戦 評

6人制女子決勝は、前身のこまちレオニー秋田以来2度目の優勝を狙う地元のNEO AKITAが昨年度準優勝のZEROを迎え撃つことになった。

第1セットNEO AKITAは、スパイクミスが続き1-6とリードを許すが、その後11番高瀬のサイドからのスパイクやサービスエースをきっかけに流れを掴むと中盤以降は7番佐藤のライト攻撃で突き放し25-17で先取した。

第2セット、リズムを取り戻したいZEROは5番小玉と10番キャプテン吉田のコースを狙ったサイド攻撃でリズムをつくりリードする。一方、NEO AKITAは4番渡邊、11番高瀬の得点で追撃するも、最後はZEROが25-22で逃げ切った。

最終セットZEROは、1番小山田を軸に先行するが、地元の声援を受けたNEO AKITAが1番升田のミドル攻撃、11番高瀬のブロックの裏をかくフェイントが次々と決まり、NEOAKITAがフルセットの激戦を制した。

戦評者 菅原 徳浩 (秋田県)

東北クラブバレーボール連盟